

201130 和歌山一Aの収束について その2

11月27日の段階で 和歌山一A の長期データがかなり収束してきていて、週明けの11月30日月曜日は月齢15でいわゆる満月トリガーにかかるため 和歌山周辺～紀伊水道あたりのM6超クラスの大きな地震にご注意ください、としましたが、本日11月30日になって和歌山一Aの収束はさらに進んできており いよいよ大地震の発震が近いと思われます。

周辺のデータでは 伊勢 D484 が収束傾向、広島中区 403 も収束傾向で さらにいくつかの観測点で、同期はしていませんが、大きい1本立ちが見られ、宝塚 20万超、三重志摩 Max40万超、高知市介良 Max60万、あらたに山口柳井 20万超のデータが出ており、和歌山 A との関連が考えられます。

また和歌山一A の長期データは、過去の壁状のデータまで総合的に考えた場合、約3年間に渡って続いた大型データであり、仮にこのデータ全体が1つの大きなエネルギーの蓄積を捉えていると考えた場合、熊本地震のM7クラスも考えられます。

本日は満月トリガーになるので和歌山周辺～紀伊水道あたりのM6超クラスの大きな地震に十分な注意が必要と考えます。

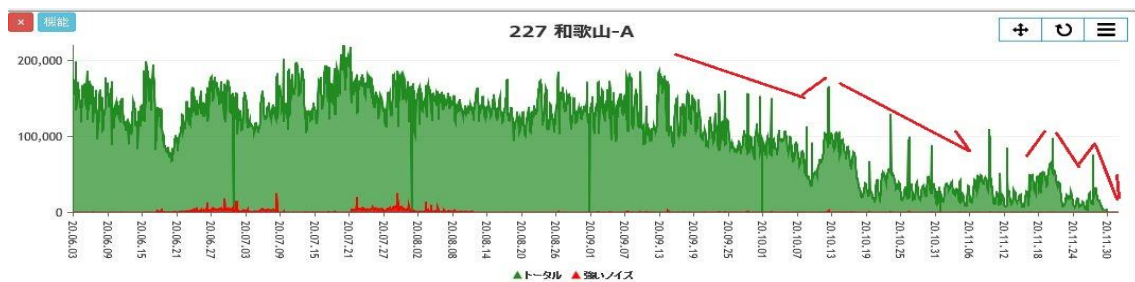
和歌山一A 15日間データ



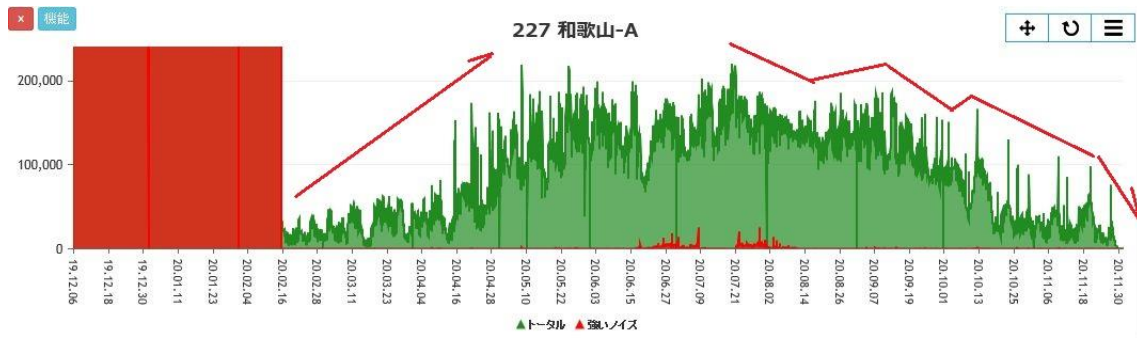
和歌山一A 60日間データ



和歌山一A 180日間データ

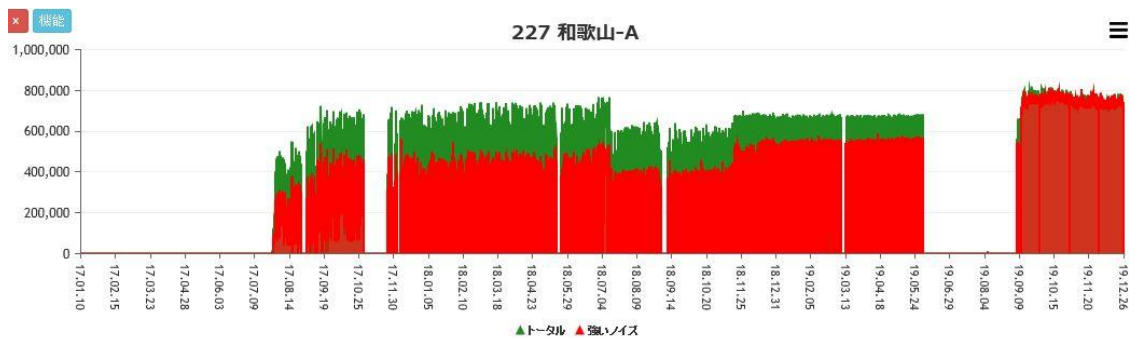


和歌山-A 360日間データ



参考>和歌山 A の過去 3 年間のデータについて

19 年 12 月 26 日までの和歌山 A 1080 日 (3 年間) データ

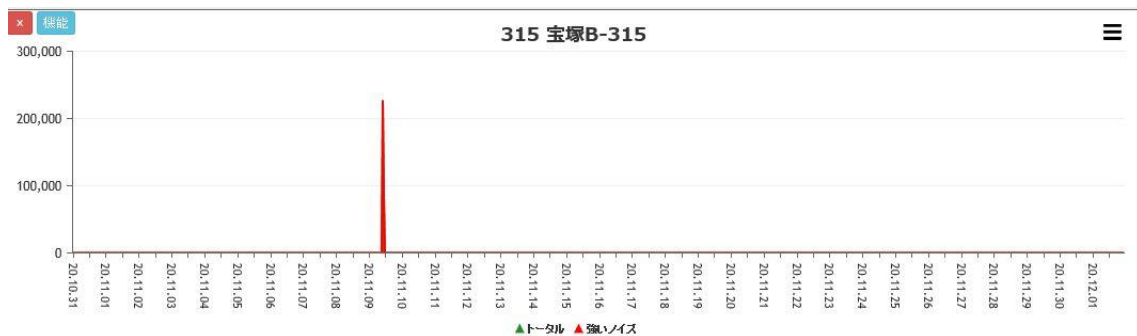


20 年 11 月 30 日までの和歌山 A 1080 日 (3 年間) データ

周辺の観測点のデータについて>

宝塚 20 万超、三重志摩 Max40 万超、高知市介良 Max60 万、あらたに山口柳井 20 万超の 1 本立ちデータが出ている。

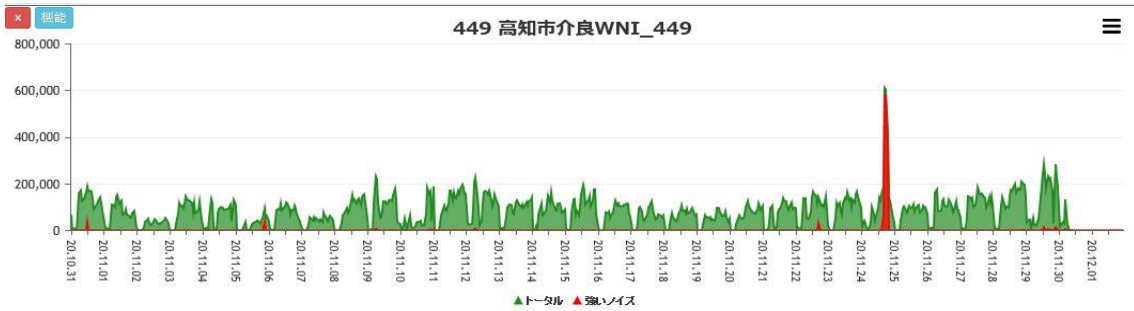
宝塚 30 日間データ 20 万超の 1 本立ち



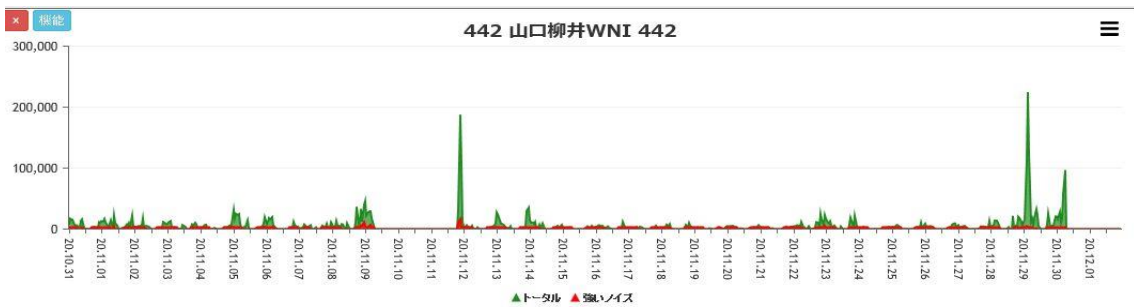
三重志摩 Max40 万超の 1 本立ち



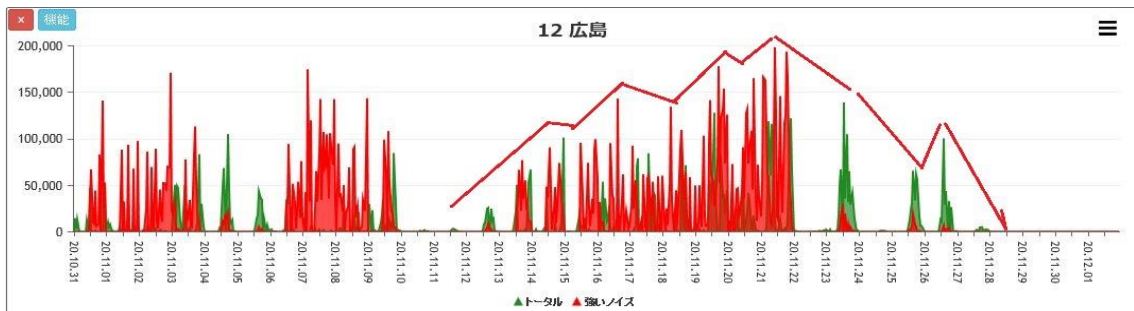
高知市介良 Max60 万の 1 本立ち



山口柳井 20 万超の 1 本立ち



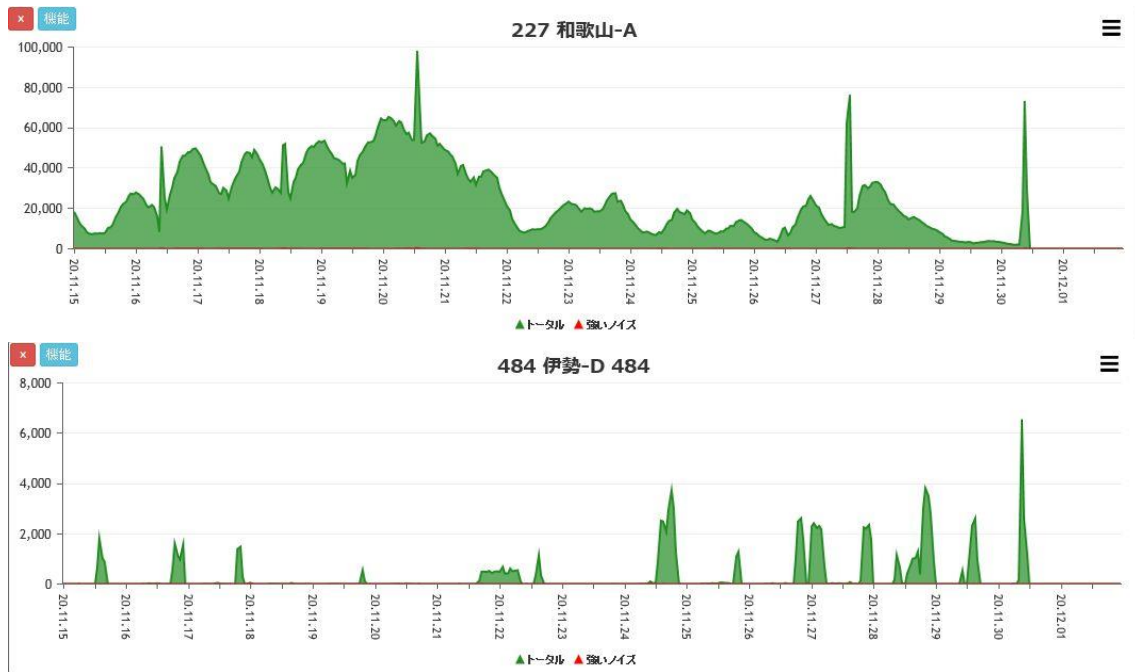
収束傾向の観測点 > 広島 30 日間データ



広島中区 403 30 日間データ



和歌山一A と伊勢 D484 に 11 月 30 日午後に同期した 1 本立ちが出現



宏観現象について

>東海～四国にかけてこの週末から今日まで 満月、火球、穴あき雲などの宏観現象が見られました。なぜか予想される震源域にかさなるので 参考までに載せておきます。

1、11 月 30 日月齢 15 満月



2、火球と穴あき雲 共に珍しい現象だが いずれも東海～四国で見られた。



火球 東海～四国で見られた



穴あき雲 東海～四国で見られた